人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

創立指揮者 渡邉曉雄

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

SUBSCRIPTION CONCERTS

第751回
東京定期演奏会

サントリーホール
2023年6月 9日(金)19:00
6月10日(土)14:00

2023
6
JUN

日本フィルハーモニー交響楽団

想像を、チカラに。

人が想像できることは、必ず人が実現できる。
鹿島の都市づくりは、100年先を見つめています。

100年をつくる会社
鹿島

©飯島 隆

CONTENTS
目 次

- プログラム 4
- 出演者プロフィール 6
- プログラム・ノート- 広瀬 大介 - 8
- 写真プレイバック- 2023年4月5月 - 11
- 2023年秋季セット券 12
- あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、あらゆる地域へ、世界へ 13
- 感動の共有　～ご支援のお願い～ 17
- 日本フィルハーモニー交響楽団　特別会員ご芳名 18
- パトロネージュご芳名 22
- 第49回夏休みコンサート2023 24
- Member's TVU CHANNEL 配信一覧 25
- 秋季 東京／横浜定期演奏会 26
- 次回東京定期演奏会　指揮者にインタビュー　広上 淳一編 28
- インフォメーション 30
- 公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団　名簿 31

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA 751st SUBSCRIPTION CONCERTS

日本フィルハーモニー交響楽団
第751回 東京定期演奏会

サントリーホール Suntory Hall	2023年6月9日(金)午後7時開演／10日(土)午後2時開演
	7:00p.m. 9th (Fri.) & 2:00p.m. 10th (Sat.), June 2023

主　　催 ／ **公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団**
協　　賛 ／ **鹿島建設株式会社　三井不動産株式会社**

表紙イラスト ／ 小澤 一雄

助成：
文化庁文化芸術振興費補助金
（舞台芸術等総合支援事業（創造団体支援））
独立行政法人日本芸術文化振興会

感染予防のご案内
詳しくはこちらをご覧ください▶

＊この演奏会では、目の不自由なお客様のために点字プログラムを用意しております。ご要望の方は主催者までお申し出ください。

ワーグナー：楽劇《トリスタンとイゾルデ》より 前奏曲と愛の死　約20分
Richard WAGNER: 'Prelude and Liebestod' from "Tristan und Isolde"

プロコフィエフ：ピアノ協奏曲第2番 ト短調 op.16　約31分
Sergei PROKOFIEV: Concerto for Piano and Orchestra No.2 in G-minor, op.16

休憩（15分）Intermission

チャイコフスキー：交響曲第6番《悲愴》ロ短調 op.74　約50分
Pyotr TCHAIKOVSKY: Symphony No.6 "Pathétique" in B-minor, op.74

指揮：大植 英次
Conductor: OUE Eiji

ピアノ：阪田 知樹
Piano: SAKATA Tomoki

コンサートマスター：木野 雅之［日本フィル・ソロ・コンサートマスター］
Concertmaster: KINO Masayuki, JPO Solo Concertmaster

ソロ・チェロ：菊地 知也［日本フィル・ソロ・チェロ］
Solo Violoncello: KIKUCHI Tomoya, JPO Solo Violoncello

演奏中のマナーにご協力をお願いいたします。

■ 演奏会をお楽しみいただくために
演奏中はお手持ちの時計のアラーム、または携帯電話などの電源はお切りください。また手荷物、傘、チラシ類などの物音、話し声などで他のお客様のご迷惑にならないようご配慮をお願い申し上げます。尚、録音、録画、演奏中の写真撮影は固くお断りしております。

■ 電源OFF

■ 声と拍手にご注意を

■ 周囲にご配慮を

■ 音にご注意を

■ 撮影禁止

©飯島 隆

Conductor 指揮

大植 英次

OUE Eiji

1956年広島生まれ。桐朋学園で齋藤秀雄に指揮を師事。小澤征爾の招きによりタングルウッド・ミュージック・センターで学び同年ニューイングランド音楽院指揮科に入学、アーティスト・ディプロマを獲得。タングルウッド音楽祭で恩師レナード・バーンスタインと出会い、以後世界各地の公演に同行。

1995～2002年名門ミネソタ管の第9代音楽監督を務め、同オーケストラ初のヨーロッパ・ツアーと日本ツアーを成功裏に終えた。1998～2009年ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー首席指揮者を務め、その貢献により名誉指揮者の称号を与えられた。2003～2012年朝比奈隆の後任として大阪フィルハーモニー交響楽団音楽監督、2006～2009年バルセロナ交響楽団音楽監督を歴任。

2005年夏には《トリスタンとイゾルテ》を指揮しバイロイト音楽祭に出演、世界の注目を集めた。また大阪御堂筋を中心に店舗やショールーム数十か所で開催する「大阪クラシック」のプロデュースなど、音楽普及への情熱を次々と実現させている。2014年3月には東京フィル「創立100周年記念ワールド・ツアー2014」を指揮。ニューヨーク、パリ、シンガポール等各地で公演、絶賛を博した。

これまでにニューヨーク・フィル、シカゴ響、ミュンヘン・フィル、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、ローマ・サンタ・チェチーリア管などに客演、高い評価を得ている。

レコーディングも活発に行っており、2004年ミネソタ在住の作曲家アージェントの作品集『グイーディの館』ではグラミー賞を受賞した。

2006年度大阪芸術賞特別賞、斎藤秀雄メモリアル基金賞受賞。2007年11月、第42回大阪市市民表彰を受彰。2009年6月、ニーダーザクセン州功労勲章・一等功労十字章を受章。

大阪フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮者、ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー名誉指揮者、ハノーファー音楽大学終身正教授。

©Ayustet

Piano ピアノ

阪田 知樹

SAKATA Tomoki

2016年フランツ・リスト国際ピアノコンクール（ハンガリー・ブダペスト）第1位、6つの特別賞。2021年エリザベート王妃国際音楽コンクールピアノ部門第4位入賞。第14回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールにて弱冠19歳で最年少入賞。ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ、聴衆賞等5つの特別賞、クリーヴランド国際ピアノコンクールにてモーツァルト演奏における特別賞、キッシンゲン国際ピアノオリンピックでは日本人初となる第1位及び聴衆賞。

これまでにアレクサンドル・ラザレフ、ヴラディーミル・ヴァ―レック、レナード・スラットキン、アンドレア・バッティストーニ、ヤーノシュ・コヴァーチュ、ヒュー・ヴォルフ、スタニスラフ・コチャノフスキー、他諸氏の下、シュターツカペレ・ハレ、チェコ国立響、ハンガリー国立フィル、ベルギー国立管、フォートワース響、NHK響、東京都響、東京フィル、日本フィル、読売日本響他と共演。国内はもとより、世界各地20ヵ国以上で演奏を重ね、国際音楽祭への出演多数。クレムリン音楽祭では、オール・リスト・プログラムによるリサイタルをニコライ・ペトロフ氏が「世界一のリスト」と絶賛。

2015年CDデビュー、2020年3月、世界初録音を含む意欲的な編曲作品アルバムをリリース。2022年5月には『阪田知樹ピアノ編曲集ヴォカリーズ』が音楽之友社より出版。

内外でのテレビ・ラジオ等メディア出演も多い。

東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校、及び同大学を経て、ハノーファー音楽演劇大学にて学士、修士首席修了、現在同大学院ソリスト課程に在籍。世界的ピアニストを輩出し続ける「コモ湖国際ピアノアカデミー」の最年少生徒として認められて以来、イタリアでも研鑽を積む。パウル・バドゥラ＝スコダ氏に10年に亘り師事。

2017年横浜文化賞文化・芸術奨励賞受賞。2023年第32回出光音楽賞受賞。

プログラム・ノート 解説：広瀬 大介

◆ ワーグナー：楽劇《トリスタンとイゾルデ》より前奏曲と愛の死

1849年、ドレスデンの三月革命にあたって（同地の宮廷楽長、すなわち体制側の人間であったにもかかわらず）革命側に荷担し、指名手配者として故国を追われたリヒャルト・ワーグナー(1813-1883)は、スイス各地やパリなどで、十年以上に及ぶ亡命生活を強いられる。楽劇《トリスタンとイゾルデ》は、チューリヒの滞在時、絹織物商オットー・ヴェーゼンドンクの妻マティルデとの道ならぬ愛から霊感を受けて作られた。トリスタン＝ワーグナー、イゾルデ＝マティルデ、マルケ＝オットー（あるいはワーグナーの妻ミンナ?）と考えれば、《トリスタン》は、作曲家が自己の体験と思想を音楽に封じ込めた自伝的な作品として解釈することも可能であろう。1858年にはヴェネツィア、その後スイス・ルツェルンへと戻り、翌年、孤独な環境で作曲を終えた。完成後にウィーンで計画された初演では、曲のあまりの難しさと、歌手が非力だったためにキャンセルされる。バイエルン国王ルートヴィヒ二世が貧窮のどん底にあったワーグナーを、白鳥の騎士さながらに救い出し、ミュンヘンに招聘。その翌1865年にはさっそく、ミュンヘン宮廷歌劇場で《トリスタン》が初演された。

前奏曲冒頭、チェロによるモティーフを「トリスタン」、それを受けてオーボエが奏するモティーフを「イゾルデ」のモティーフと呼び慣わし、この二つを組み合わせて、叶えられることのない二人の愛が暗示される。二つのモティーフを繋ぐ「トリスタン和音」は、次の時代への音楽を導くきっかけとなった。この前奏曲で描かれる音楽の「意味」は、同じ第1幕の第4場、イゾルデに強いられて毒薬を飲んだトリスタン、そしてその杯を奪い取って残りを飲むイゾルデが倒れ伏した後で明らかになる。ここで前奏曲とほぼ同じ音楽が再現され、ふたりは恋に墜ちる。全曲の核となる場面の音楽を前奏曲で用いることで、ワーグナーが観客の意識下に訴えかけるような方法を駆使して楽劇全体を構成していたことが窺える。

第3幕では、瀕死のトリスタンが、その傷を癒すことのできるイゾルデの到着を待ちわびるが、結局はその到着とともに息絶えてしまう。イゾルデは現世（昼）ではなく、来世（夜）で結ばれる運命を「愛の死」と呼ばれる最後の場面で歌い、そのままイゾルデも息絶える。前奏曲ではっきりとした終止感を伴わなかった音楽は、ここでは2小節ごとに転調を繰り返しつつ、幕切れに至ってようやく「宇宙と一体」となり「溺れ」、ロ長調の主和音によってようやく最終的な解決地点を見出すこととなる。

楽器編成：フルート3（ピッコロ持替1）、オーボエ2、イングリッシュ・ホルン1、クラリネット2、バス・クラリネット1、ファゴット3、ホルン4、トランペット3、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、テューバ1、ティンパニ、ハープ、弦楽5部。

◆ プロコフィエフ：ピアノ協奏曲第2番 ト短調 op.16

サンクトペテルブルクの上流階級は、同地近郊のパヴロフスクへ避暑に赴くのを専らとしていた。当然のように文化的な催しも充実する。セルゲイ・プロコフィエフ（1891-1953）がサンクトペテルブルク音楽院で学んでいた時代に書き上げられた《ピアノ協奏曲第2番》は、この地において、1913年9月5日、独奏者に作曲家自身を迎えて初演された。

本作は、初演よりもその後の顛末によって有名になっている感もある。1917年10月、ロシア革命が勃発し、社会情勢は不安定に。翌18年にはサンクトペテルブルクのプロコフィエフのアパートで火災が発生し、その際に同曲の手稿譜も焼失してしまった。未出版だったため、作品はこの段階で喪われてしまった。同年にアメリカに渡り、2年後にはフランスに移住。ここで記憶を頼りに曲を再び書き直したが、いくつかの部分を簡略化したといわれる。

1924年、この改訂稿はパリであらたに初演され、プロコフィエフが再びソリストを務めた。1913年のパヴロフスクでは、革命的な衝撃を孕んだ問題作が、ヨーロッパの前衛芸術の中心地であった当時のフランスの首都では、大きな衝撃を与えることなく、聴衆に受け容れられる作品となった。10年の時はそれほどまでに早く進んでいた、ということだろう。

第1楽章アンダンティーノ・アレグレットの主要主題は、ロシアの民族音楽に見られる4度の下行音型によって、独特の色彩が聴き手を捉える。僅か2分半の**第2楽章**スケルツォは古風な舞曲の佇まいを有しつつも、ピアノはひたすらユニゾン（右手と左手が同じ音型）で演奏し続ける。それに続く**第3楽章**は「間奏曲」と名付けられてはいるが、バレエ《ロメオとジュリエット》を彷彿とさせる激しい楽想に彩られている。この楽章（そして作品全体）は、プロコフィエフの学生時代の友人ピアニスト、マクシミリアン・シュミットホーフ（1913年に自殺）に捧げられた。**第4楽章**アレグロ・テンペストーゾは、音楽的な主題や雰囲気において第1楽章と相似形を成している。コーダ（終結部）ではト長調とイ長調の主和音が同時に響き、前衛の旗手たるプロコフィエフの面目躍如、といったところか。

楽器編成：独奏ピアノ、フルート2、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、トランペット2、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、テューバ1、ティンパニ、大太鼓、小太鼓、シンバル、タンブリン、弦楽5部。

◆ チャイコフスキー：交響曲第6番《悲愴》ロ短調 op.74

グリンカに始まったロシア近代音楽の歴史を考えれば、19 世紀後半、サンクトペテルブルク音楽院に奉職したルビンシテインやリムスキー＝コルサコフ、そしてモスクワ音楽院に奉職したピョートル・チャイコフスキー（1840-1893）という2つの核によってロシア音楽は牽引されていた。多少乱暴にカテゴリーを分

けてしまうならば、いわゆる「国民楽派」の名のもとに、ロシアの民族的な要素を強く押し出そうとするサンクトペテルブルクのロシア五人組に対し、より西欧に目を向けた、国際的要素を重視したモスクワのチャイコフスキー、という図式も成立しよう。

もちろん、それはチャイコフスキーがロシア的旋律の使用を避けた、という意味ではない。同時代のワーグナー、ブラームスが牽引するドイツ音楽に嫌悪感を隠さず、そのまわりくどい（とチャイコフスキーが捉えた）音楽語法に対して反感を抱いていた側面もある。それでも、ドイツ的なる音楽の精髄ともいうべき交響曲というジャンルで、チャイコフスキーは6曲も傑作を遺した。とくに演奏機会の多い第4番、第5番においては、ベートーヴェン的な「苦悩を通じて勝利へ」を感じさせる、第4楽章での高らかな勝利宣言を聴くことができるが、1893年、サンクトペテルブルクで初演された《第6番》では、もはや第4楽章にその種の高らかなファンファーレを置くことを放棄してしまう。

ソナタ形式で作曲された第1楽章において、この交響曲が「悲愴pathétique」と名付けられた理由の一端が早くも垣間見える。永遠の安息を思わせる提示部第2主題の美しさの後に続くのは、突然絶望の淵へとたたき落とされたかのような展開部の冒頭。その激しさのままに再現部の第1主題へと接続されるのは、まさにブラームス《悲劇的序曲》の手法そのものであろう（チャイコフスキーはブラームスを参考にしたのだろうか？）。第2楽章の落ち着きのない5拍子のリズム、そして躁的な祝祭感を剥き出しにする第3楽章、いずれもこの作曲家の本当の姿をそのまま吐露したものとは言いづらい。

そう考えれば、第4楽章にこそ、その本当の姿が現れ出ていると考えるのはごく自然なことであるだろう。冒頭の旋律が演奏されているのは両ヴァイオリンだが、旋律を構成する音は順に第2→第1→第2→第1……と互い違いに置かれ、ひとつの旋律をひとつの楽器群が纏綿（てんめん）と演奏できぬよう、敢えて分断されている。ニ長調の第2主題はやすらぎを与える慰めの旋律にも聞こえるが、この主題は、曲の最後に至って、平行調であり、伝統的に死のイメージと結びつけられたロ短調となり、どこまでも下降しながら曲を締めくくる。これ以前の有名な交響曲において、これほどまでに厭世的かつ悲痛な終わり方をする作品はほとんど例がない。この終結方法はドイツ圏でも同時に流行りだし、マーラーやシュトラウスがこれを真似するようにもなった。ひとりチャイコフスキーの内面だけがこのような終結部を生み出したと考えるよりは、社会全体の雰囲気を反映したものでもあったと考えるのが自然なのだろう。

楽器編成：フルート3（ピッコロ持替1）、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、トランペット2、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、テューバ1、ティンパニ、大太鼓、シンバル、銅鑼、弦楽5部。

Playback プレイバック

4月～5月の公演を振り返ります

PHOTO 1 4月14日は前橋汀子さんと横山奏さんと共に、金曜日の夜の80分休憩なしコンサートを初の試みとして行いました。ヴァイオリンの女王、前橋汀子さんによる名曲をお楽しみいただきました

PHOTO 2 4月22日横浜定期演奏会は原田慶太楼さんとジョヴァンニ・ソッリマさんをお迎えして、ドヴォルジャークのチェロ協奏曲と吉松隆の交響曲第6番《鳥と天使たち》をお届けいたしました

PHOTO 3 4月28日29日はインキネンさんの首席指揮者最後の東京定期演奏会。シベリウスの《クレルヴォ》をフィンランドからヨハンナ・ルサネンさん、ヴィッレ・ルサネンさん、ヘルシンキ大学男声合唱団を、日本から東京音楽大学を男声合唱としてお迎えしました。そして4月29日はインキネンさんのお誕生日でもあったので、終演後ささやかなパーティを開催。ヘルシンキ大学男声合唱団から「クレルヴォ」Tシャツを贈られるインキネンさんを激写。*

PHOTO 4 5月2日は「にじクラ～トークと笑顔と、音楽と　第1回」を。とっておきアフタヌーンからリニューアルしての初回。永峰大輔さん、神尾真由子さん、高橋克典さんとともに満席のお客様へトークと笑顔と音楽をお届けしました

PHOTO 5 毎年ゴールデンウィークの5月に開催する「小学生からのクラシックコンサート」。今年は海老原光さんと江原陽子さんと共にチャイコフスキーのバレエ音楽《白鳥の湖》の魅力をお贈りしました

＊印のアーカイブ配信はMember's TVU CHANNELで。
https://members.tvuch.com

2023年 秋季セット券

S席セット ¥20,000　A席セット ¥16,000

2023年
6月13日(火)発売

※定期会員・サポーターズクラブ・協会員・パトロネージュ会員の方は6月6日(火)よりお申込みいただけます
※各種会員の特典は併用できません

第401回名曲コンサート　サントリーホール

2023年 9月10日(日) 14:00 開演

指揮：小林 研一郎［桂冠名誉指揮者］

サン=サーンス：交響曲第3番《オルガンつき》ハ短調 op.78　他

1回券料金	S ¥8,000　A ¥6,500　B ¥6,000　C ¥5,000　P ¥4,000 Gs(65歳以上)¥5,000　Ys(25歳以下)¥1,500	2023年 6月28日(水)発売

第402回名曲コンサート　サントリーホール

2023年 10月22日(日) 14:00 開演

©Angie Kremer

©T.Tairadate

指揮：カーチュン・ウォン［首席指揮者］　ピアノ：亀井 聖矢

ショパン：ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 op.11
ブラームス：交響曲第1番 ハ短調 op.68

1回券料金	S ¥8,000　A ¥6,500　B ¥6,000　C ¥5,000　P ¥4,000 Gs(65歳以上)¥5,000　Ys(25歳以下)¥1,500	2023年 7月13日(木)発売

第252回芸劇シリーズ　東京芸術劇場

2024年 1月14日(日) 14:00 開演

©Yoshinori Kurosawa

©Mana Miki

指揮：川瀬 賢太郎　ピアノ：清水 和音

チャイコフスキー：歌劇《エフゲニー・オネーギン》より「ポロネーズ」
チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番 変ロ短調 op.23
J.シュトラウスⅡ世：ポルカ《ハンガリー万歳》op.332
ブラームス：ハンガリー舞曲第5番
J.シュトラウスⅡ世：ワルツ《南国のバラ》op.388
レスピーギ：リュートのための古風な舞曲とアリアより「シチリアーナ」
J.シュトラウスⅡ世：喜歌劇《こうもり》序曲

1回券料金	S ¥7,000　A ¥5,500　B ¥5,000　C ¥4,000 Gs(65歳以上)¥4,000　Ys(25歳以下)¥1,500	2023年 10月4日(水)発売

第403回名曲コンサート　サントリーホール

2024年 1月21日(日) 14:00 開演

©Angie Kremer

©武藤 章

指揮：カーチュン・ウォン［首席指揮者］　ピアノ：上原 彩子

伊福部昭：舞踊曲《サロメ》より「7つのヴェールの踊り」
ラフマニノフ：パガニーニの主題による狂詩曲 op.43
ベルリオーズ：幻想交響曲 op.14

1回券料金	S ¥8,000　A ¥6,500　B ¥6,000　C ¥5,000　P ¥4,000 Gs(65歳以上)¥5,000　Ys(25歳以下)¥1,500	2023年 10月4日(水)発売

チケットお問合せ・お申込み　日本フィル・サービスセンター　TEL：03-5378-5911(平日10時-17時)
eチケット♪　eticket.japanphil.or.jp

あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、あらゆる地域へ、世界へ

音楽の楽しみ、面白さをより多くの方々にお届けするために様々なコンサートを行っています

つべつ日本フィルセミナー

2022年9月9～11日　北海道網走郡津別町　中央公民館他(実施：津別町民芸術劇場)

全国各地のアマチュアオーケストラ奏者が北海道津別町に集まり、3日間の合宿生活を通してコンサートをつくり上げる短期集中型セミナー。日本フィルは講師として参加し、昨年で25回を数えました。交響曲が本当にこの日数で仕上がるの!?という受講生の不安な気持ちも、日本フィルメンバーの的確なアドバイスを吸収し練習を重ねるごとに、みるみる変化していきます。最終日のコンサートでは割れんばかりの拍手が巻き起こり、達成感もひとしお。北海道の大自然に囲まれながら音楽に打ち込むという何とも贅沢な時間を過ごしました。今年も8月25～27日に開催予定です!

東京都立特別支援学校　アンサンブルコンサート

2022年11月1日：墨東特別支援学校、12月19日：村山特別支援学校
(主催：東京都、(公財)東京都歴史文化財団 東京文化会館)

これまでも様々な学校にオーケストラで訪問していますが、コロナ禍では弦楽アンサンブル＋打楽器＋ソプラノという小編成でお届けしました。各楽器の音の違いを感じたり、視覚的にも音楽的にもワクワクするような変化を付けられるのがコンパクトな編成の醍醐味。ボディパーカッションで一緒に参加できるよう工夫をこらし、時折お話しもはさみながら、あっという間の30分!児童生徒たちと楽しい時間を過ごしました。音楽を届ける私たちも、子どもたちの素直な反応がとても嬉しく励みになります。

がん研究会チャリティーコンサート

2023年3月19日　東京芸術劇場(主催：がん研究会、がん研有明病院)

がん克服に向けての研究・医療推進を目的としたチャリティーコンサートで、2017年、2019年に行われた「がん患者さんが歌う第九」コンサートでは、多くの皆様と感動を分かち合い、日本フィルもがん研究の推進に微力ながら貢献することができました。次回開催を望む声が大きい一方、新型コロナウイルスの影響で患者さんを中心とした合唱団の練習が行えず、延期せざるをえない状況でしたが、今年は講演会と器楽コンサートの２部制で実現しました。今後も音楽を通して一人でも多くの方の力となれるよう、協力していきたいと考えています。

あれもこれも、で
いい街にしよう。

たとえば、伝統と革新。都市と自然。
経済と文化。住む人と働く人。
あれかこれか、ではなく、あれもこれも。
私たち三井不動産は、
異なる概念やさまざまな人を結びつけて、
イノベーションや挑戦、
驚きや希望や愛といった、
新しい価値を次々と街に生み出していきたい。
そして街に集う人たちと一緒に、
その先の日常をつくっていきたい。
街は人とともに。
三井不動産の「&」の街づくりは続きます。

三井不動産
MITSUI FUDOSAN

最高級のアコースティックを誇る
杉並公会堂
Suginami Koukaidou

日本フィルは杉並公会堂を活動拠点とし、
様々な活動を通じて音楽文化を発信しています。

日本フィル杉並公会堂
シリーズ公演より

春休みオーケストラ探検より
楽器体験

公開リハーサル

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15
Tel: 03-3220-0401
http://www.suginamikoukaidou.com/
※運営会社：(株)京王設備サービス

日本フィルを支えてくださる皆様に、
心より御礼申し上げます。

日本フィルは多くの方々の支えを基に、年間150回を超える演奏会を中心とした多彩な活動を行っております。質の高い演奏を継続してお届けするため、また、音楽を通して「豊かな社会」の実現の一翼を担う活動をいっそう推進するために、幅広い皆様のお力によって経済的基盤を強化することを願っております。

演奏によって皆様とつながり、皆様とともに豊かな社会を実現する担い手となることを願い、「オーケストラ・コンサート」「エデュケーション・プログラム」「リージョナル・アクティビティ」という三つの柱で活動を行い、音楽を通して文化を発信しています。

私達は、日ごろの活動を通して、音楽とはネットワーク、コミュニケーションの力によって広がり、喜びがより深くなるものだと実感しております。日本フィルの楽団員一同は、音楽によって人と人とが繋がる喜びをもっとも理解する音楽集団として、人の心の温かさを、演奏に乗せて届けます。

日本フィルの活動を維持・発展させるためには、自助努力ももちろん大切です。引き続き経営面での努力を重ねます。
しかしいっぽう、文化の事業には継続性が大切です。こんにちの日本において、安定した活動を継続するためには皆様からいただくご寄付、ご支援が欠かせません。日本フィルは今後、様々なコミュニティの皆様とともに多彩な活動を行っていきたいと考えております。

社会のより一層の発展にとって、文化の成熟は欠くことができないものとなっております。日本フィルも、その一翼を担う存在として、皆様とともにその社会的役割をさらに充実させてまいりたいと考えております。どうぞ温かいご支援をお願い申し上げます。

日本フィルハーモニー交響楽団
理事長　平井 俊邦

■お振込みでのご寄付

①お名前 ②ご住所 ③TEL ④お振込額　を
メール donation@japanphil.or.jp まで
お知らせください。

【お振込先口座】
三菱UFJ銀行　高円寺支店（支店コード：155）
普通預金　0242402
公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団
※振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

■オンライン寄付

日本フィルの公式ホームページから
クレジットカードによりご寄付いただけます。
右のQRコードから
ご寄付のサイトを
ご覧いただけます。

ご寄付をいただきました方には、
後日寄付金受領書等をお送りいたします。

感動の共有
日本フィルハーモニー交響楽団

文化の発信

日本フィルは、
質の高い音楽をお届けする《オーケストラ・コンサート》
音楽との出会いを広げる《エデュケーション・プログラム》
そして音楽の力で様々なコミュニティを活性化させる
《リージョナル・アクティビティ》という
三つの柱で活動を行い、
音楽を通して文化を発信しています。

今月から下記の方々よりご支援をいただくことになりました。（敬称略）
パトロネージュ　伊藤 好彦　東京都

日本フィルへのご寄付

税額控除または所得控除の対象となります。詳しくは左のページをご覧ください。

パトロネージュ［個人寄付会員］

プログラム誌へのご芳名掲載などの特典があります。税額控除または所得控除の対象となります。
年会費：3万円／5万円／12万円／20万円／50万円／100万円

日本フィル・サポーターズクラブ

音楽に関心を持つ皆様に日本フィルの活動をご支援いただくシステムです。ご招待券2枚プレゼント、
主催公演チケット優先受付・優待（1割引）など様々な特典があります。
年会費：1万円

特別会員［法人寄付］

定期演奏会のご案内、プログラム誌へのご芳名の掲載などの特典があります。寄付金額を損金に算入することができます。

遺贈

遺言により財産をご寄付頂く方法です。税制上の優遇措置の対象となります。お申込みの方法など、提携銀行のご紹介など、詳しくは事務所までご相談ください。

お問い合わせ：日本フィル事務所　TEL03-5378-6311（10-18時、土日祝日休）

日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名

株式会社IDホールディングス
代表取締役社長 舩越　真樹
株式会社アイレ　代表取締役社長 荒江　健
アイング株式会社　代表取締役会長 飯嶋　庸夫
赤坂維新號　代表取締役社長 鄭　東静
あすか製薬株式会社　代表取締役社長 山口　惣大
株式会社アトックス　代表取締役社長 矢口　敏和
株式会社アドービジネスコンサルタント
代表取締役社長 池田　昭司
イーソリューションズ株式会社
代表取締役社長 佐々木経世
株式会社泉商会　代表取締役社長 八方　淑夫
株式会社泉放送制作　代表取締役社長 日下部恵一
磯野不動産株式会社　代表取締役社長 磯野　計一
稲畑産業株式会社　相談役 稲畑　勝雄
株式会社インフォマート　代表取締役社長 中島　健
株式会社内田洋行　代表取締役社長 大久保　昇
内野株式会社　代表取締役社長 内野　信行
宇部エクシモ株式会社　代表取締役社長 古賀　源二
株式会社ＡＩＴ　代表取締役社長 大熊　克美
ABCシステム株式会社　代表取締役社長 児玉　光宏
株式会社エイブル＆パートナーズ
代表取締役会長兼社長 佐藤　茂
株式会社エヌエフホールディングス
代表取締役会長 高橋　常夫
NGB株式会社　代表取締役社長 宮﨑　潔
エヌビーエス株式会社　代表取締役会長 飯嶋　一晃
株式会社エルイーテック　代表取締役社長 坂田　洋一
エレコム株式会社　代表取締役会長 葉田　順治
大隅ミート産業株式会社　代表取締役社長 小森　浩一
株式会社大場造園　代表取締役社長 大場　二郎

株式会社岡三証券グループ　取締役会長 加藤　哲夫
小川香料株式会社　代表取締役社長 小川　裕
公益財団法人オリックス宮内財団
代表理事 宮内　義彦
株式会社カカクコム　代表取締役社長 畑　彰之介
鹿島建設株式会社　代表取締役会長 押味　至一
鹿島建物総合管理株式会社
代表取締役社長 山本　和雄
鹿島道路株式会社　代表取締役社長 吉田　英信
株式会社カナック企画　代表取締役 金子高一郎
株式会社 歌舞伎座　代表取締役社長 安孫子　正
株式会社ガモウ　代表取締役 蒲生　茂
社会医療法人河北医療財団　理事長 河北　博文
川北電気工業株式会社　取締役社長 大津　正己
北野建設株式会社　代表取締役会長兼社長 北野　貴裕
キッコーマン株式会社
代表取締役社長COO 中野祥三郎
キヤノン株式会社
代表取締役会長 兼 社長 CEO 御手洗冨士夫
キユーピー株式会社
代表取締役 社長執行役員 髙宮　満
株式会社協和日成　代表取締役社長 川野　茂
キリンホールディングス株式会社
代表取締役社長 磯崎　功典
株式会社きんでん　取締役社長 上坂　隆勇
株式会社九曜社　代表取締役社長 望月　耕次
グリーン・サポート・システムズ株式会社
代表取締役 笛木　彰
グローブシップ株式会社　代表取締役社長 矢口　敏和
京王重機整備株式会社　代表取締役社長 寺田雄一郎
株式会社京王設備サービス　取締役社長 浅野　義行
京王電鉄株式会社
代表取締役社長社長執行役員 都村　智史

京浜急行電鉄株式会社　取締役社長 川俣　幸宏
株式会社小泉　代表取締役社長 長坂　剛
株式会社興建社　代表取締役 水島　隆明
コーザイ株式会社　代表取締役 貝沼　信和
株式会社講談社　代表取締役社長 野間　省伸
株式会社コバヤシ　代表取締役 小林　達夫
コンパッソ税理士法人　代表社員 内川　清雄
株式会社コトブキ　代表取締役社長 深澤　幸郎
株式会社コンサートサービス　代表取締役 佐藤　修悦
佐藤製薬株式会社　代表取締役社長 佐藤　誠一
三機工業株式会社　特別顧問 梶浦　卓一
山九株式会社　代表取締役社長 中村　公大
サントリーホールディングス株式会社
代表取締役社長 新浪　剛史
三洋貿易株式会社　代表取締役社長 新谷　正伸
ジーエルサイエンス株式会社　取締役社長 長見　善博
ジェネロ株式会社　代表取締役 竹内　大志
株式会社慈恵実業　代表取締役社長 石塚　雄三
澁谷工業株式会社　取締役社長 澁谷　英利
株式会社じほう　代表取締役会長 武田正一郎
清水建設株式会社　代表取締役社長 井上　和幸
株式会社集英社　代表取締役社長 廣野　眞一
ショーボンドホールディングス株式会社
代表取締役社長 岸本　達也
新菱冷熱工業株式会社　代表取締役社長 加賀美　猛
株式会社ジャックス　代表取締役社長 村上　亮
株式会社ジンテック　代表取締役 柳　秀樹
杉山商事株式会社　取締役社長 杉山　健
住友ベークライト株式会社　代表取締役社長 藤原　一彦
株式会社スプリックス　代表取締役社長 常石　博之

全国保証株式会社　代表取締役社長 青木　裕一
第一倉庫株式会社　会長 小泉　駿一
株式会社泰秀　代表取締役社長 野口　通子
大正製薬株式会社　取締役会長 上原　明
大同生命保険株式会社　代表取締役社長 北原　睦朗
大日本除虫菊株式会社　代表取締役社長 上山　直英
大和製罐株式会社　代表取締役社長 山口　裕久
高砂熱学工業株式会社
代表取締役社長COO 社長執行役員 小島　和人
千歳コーポレーション株式会社
取締役社長 森岡　寛司
千代田化工建設株式会社
代表取締役会長兼社長 榊田　雅和
株式会社千代田テクノル　代表取締役会長 細田　敏和
塚本總業株式会社　代表取締役社長 塚本　素清
ディアンドデパートメント株式会社
代表 ナガオカ ケンメイ
DM三井製糖株式会社
学校法人帝京大学　理事長 冲永　佳史
株式会社T&Aマネジメント　代表取締役 長田忠千代
THK株式会社　代表取締役社長 寺町　彰博
株式会社電通　代表取締役 社長執行役員 榑谷　典洋
東亜建設工業株式会社　代表取締役社長 早川　毅
株式会社東急コミュニティー　取締役社長 木村　昌平
東京海上日動火災保険株式会社
取締役社長 広瀬　伸一
株式会社東京交通会館　代表取締役社長 興野　敦郎
東京都杉並区　区長 岸本　聡子
東京美装興業株式会社　代表取締役社長 八木　秀記
東洋熱工業株式会社　代表取締役社長 谷口　昌伸
戸田建設株式会社　代表取締役会長 今井　雅則

株式会社永田音響設計　代表取締役社長　小口　恵司
株式会社永谷園ホールディングス　代表取締役会長　永谷栄一郎
株式会社ナミキ　代表取締役会長兼社長　並木　洋一
日総工産株式会社　代表取締役社長執行役員 兼 CEO　清水　竜一
日鉄興和不動産株式会社　代表取締役社長　三輪　正浩
株式会社ニフコ　代表取締役会長　山本　利行
日本精工株式会社　取締役会長　内山　俊弘
日本製鉄株式会社　代表取締役社長　橋本　英二
日本電子株式会社　代表取締役会長 兼 取締役会議長　栗原権右衛門
日本パーカライジング株式会社
株式会社日本マイクロニクス　代表取締役社長　長谷川正義
株式会社ネイチャーズウェイ　代表取締役社長　萩原　吉晃
根本特殊化学株式会社　代表取締役社長　根本美恵子
パイオニア株式会社　代表取締役兼社長執行役員　矢原　史朗
ハウス食品グループ本社株式会社　代表取締役社長　浦上　博史
株式会社博報堂　代表取締役社長　水島　正幸
ハナマルキ株式会社　代表取締役社長　花岡周一郎
パンパシフィック・カッパー株式会社　代表取締役社長　堀　一浩
阪和興業株式会社　代表取締役社長　中川　洋一
東日本住宅株式会社　代表取締役　桃野　直樹
非破壊検査株式会社　代表取締役社長　山口多賀幸
ひびき・パース・アドバイザーズ　代表取締役社長　清水　雄也
株式会社ファミーユ　代表取締役　新庄眞帆子
富国生命保険相互会社　代表取締役社長　米山　好映
富士急行株式会社　代表取締役社長　堀内光一郎
富士テレコム株式会社　代表取締役社長　西田　孝一
一般財団法人 藤本育英財団
古河産業株式会社　代表取締役社長　伊藤　啓真
合同会社ベルファーマシー　代表社員　前島　景子
株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
ホッカンホールディングス株式会社　代表取締役社長　池田　孝資
株式会社ポニーキャニオン　代表取締役社長　吉村　隆
本田技研工業株式会社　取締役 代表執行役社長　三部　敏宏
株式会社牧野フライス製作所　取締役社長　宮崎正太郎
マネックスグループ株式会社　代表執行役　松本　大
株式会社丸井グループ　代表取締役社長　青井　浩
株式会社丸の内よろず　取締役社長　中村　正博
丸美屋食品工業株式会社　代表取締役社長　阿部豊太郎
株式会社三井住友銀行　頭取CEO　髙島　誠
三井倉庫ホールディングス株式会社　代表取締役社長　古賀　博文
三井物産株式会社　代表取締役社長　堀　健一
三井不動産株式会社　代表取締役会長　菰田　正信
株式会社三越伊勢丹アイムファシリティーズ　代表取締役会長　飯嶋　庸夫
株式会社三越伊勢丹ホールディングス　特別顧問　石塚　邦雄
三菱HCキャピタル株式会社　代表取締役 社長執行役員　久井　大樹
三菱オートリース株式会社　代表取締役社長　中野　智
三菱ガス化学株式会社　代表取締役社長　藤井　政志

三菱地所株式会社　執行役社長　吉田　淳一
三菱自動車工業株式会社　取締役代表執行役社長 兼 最高経営責任者　加藤　隆雄
三菱重工業株式会社　取締役社長　泉澤　清次
三菱倉庫株式会社　相談役　宮崎　毅
株式会社三菱UFJ銀行　頭取　半沢　淳一
三菱UFJ証券ホールディングス株式会社　取締役社長 兼 グローバルCEO　小林　真
武蔵商事株式会社　代表取締役　宇田川紀通
明治安田生命保険相互会社　取締役代表執行役社長　永島　英器
株式会社明和住販流通センター　代表取締役　塩見　紀昭
メッドサポートシステムズ株式会社　代表取締役　谷川ひとみ
株式会社メディアグラフィックス　代表取締役社長　我妻まどか
株式会社メルコホールディングス　代表取締役社長　牧　寛之
森社会保険労務士事務所　所長　森　康之
株式会社ヤクルト本社　相談役名誉会長　堀　澄也
山崎製パン株式会社
UBE株式会社　取締役会長　山本　謙
ユウキフーヅシステム株式会社　代表取締役　田中　秀和
横河電機株式会社
米持建設株式会社　代表取締役　米持　大介
リガク・ホールディングス株式会社　取締役会長　志村　晶
株式会社リョーサン　代表取締役社長執行役員　稲葉　和彦
株式会社Rings　代表取締役　矢部　和広
株式会社リンレイ　代表取締役社長　鈴木　信也
株式会社LEOC　代表取締役会長兼社長　小野寺裕司
株式会社レゾナック・ガスプロダクツ　代表取締役社長　平倉　一夫
株式会社レゾナック・ホールディングス　代表取締役会長　森川　宏平
ローム株式会社　代表取締役社長 社長執行役員　松本　功

匿名5名

（2023年6月1日現在・50音順・敬称略）

パトロネージュご芳名

会田　雅美　東京都
浅野　純次　埼玉県
朝吹　英和　東京都
厚田　理郎　東京都
阿部　俊彰　神奈川県
荒井　昇　東京都
荒木　秀隆　東京都
荒蒔康一郎　東京都
有江　純子　神奈川県
有手　千麻　埼玉県
安西祐一郎　東京都
安藤　光一　東京都
飯田　桂子　東京都
飯田　惠司　東京都
飯田　憲　東京都
家近　茂　東京都
家近　信子　東京都
五十嵐重雄　東京都
池浦　慧　東京都
池田　博　東京都
池野　隆光　東京都
池谷　光司　東京都
伊佐山建志　東京都
石澤　卓志　千葉県
石塚　邦雄　東京都
石橋　秀雄　神奈川県
伊藤　貴博　東京都
伊藤　好彦　東京都
伊東　宏恭　神奈川県
伊藤　昌司　東京都
井上　俊信　埼玉県
井上　直人　東京都
井上　浩良　東京都
岩瀬　順子　神奈川県
岩田　達明　静岡県
上野悦子・陽子　東京都
植村　昭三　東京都
宇賀神裕子　神奈川県
臼井　潤　東京都
内村　恒彦　神奈川県
江口　和廣　東京都
江口　麗子　東京都
遠藤　滋　神奈川県
大上二三雄　東京都
大久保　昇　神奈川県
大島　剛　埼玉県
大竹　広明　神奈川県
太田　五郎　神奈川県
太田　達男　千葉県

大塚　宣夫　東京都
大藤　裕康　埼玉県
大森　京太　東京都
岡本　晋　東京都
岡田　尚子　埼玉県
岡田　雅史　神奈川県
奥林　群司　東京都
尾澤　弘久　神奈川県
尾上　洋子　東京都
小野寺けい子　岩手県
小野寺健一　岩手県
小幡　尚孝　東京都
小原　道生　東京都
折田　正樹　東京都
風間　沙織　神奈川県
賀澤　裕三　福島県
鹿島　英裕　東京都
片貝　英重　東京都
片山　英二　東京都
桂　史子　東京都
加藤　壹康　静岡県
加藤　丈夫　東京都
加藤ひろみ　東京都
加藤　洋一　東京都
加藤　頼宣　東京都
金子　修　埼玉県
金子　肇　千葉県
上條　貞夫　東京都
上條　淑子　東京都
香山　和子　神奈川県
川合　孝一　千葉県
川畑　雅義　東京都
河田　義宏　東京都
菅野　治幸　神奈川県
菊池　和美　東京都
喜多垣久江　東京都
北村　篤嗣　埼玉県
北村　裕　神奈川県
木村　惠司　神奈川県
桐本　明子　東京都
草刈　隆郎　東京都
久野　哲男　千葉県
熊谷　朝子　東京都
倉谷　宏樹　東京都
栗原真知子　埼玉県
畔柳　信雄　東京都
甲賀　一宏　埼玉県
好士﨑稔子　東京都
胡口　靖夫　東京都

小林　和夫　東京都
小林こずえ　東京都
小林　裕美　東京都
小林　容子　東京都
駒見　俊彦　東京都
五味　康昌　神奈川県
酒井　伸　長野県
酒巻　英俊　東京都
定形　哲　神奈川県
佐藤　武男　東京都
佐藤　寛之　東京都
佐藤　正昭　東京都
座間　淑美　神奈川県
澤井　敏雄　東京都
島田　精一　東京都
島田　晴雄　東京都
清水　幸雄　東京都
下河辺美知子　東京都
下田　英一　東京都
生島　貴司　千葉県
新庄真帆子　大阪府
晋友会合唱団　東京都
須賀　克敏　神奈川県
菅　千太郎　東京都
杉山　秀子　東京都
杉山　浩明　東京都
鈴木　昌子　神奈川県
鈴木　祐二　東京都
住野　公一　東京都
関　兼英　東京都
妹尾　絲子　東京都
仙石　通泰　東京都
宗　神子　大分県
染野　郁郎　東京都
髙井　延幸　神奈川県
髙木　宏忠　東京都
高須　幸雄　東京都
髙田　信子　東京都
髙橋　信喜　東京都
武岡　哲郎　東京都
竹中富知男　東京都
田中稀一郎　東京都
田仲　博幸　東京都
田中　將介　神奈川県
田辺三基男　東京都
田村　一　山梨県
田村　浩章　東京都
塚本　和久　東京都
塚本　美幸　東京都

辻　雅夫　東京都
鳶井　厚伸　東京都
津田　義久　東京都
常石　博之　東京都
角田　峻一　東京都
積田　孝一　東京都
d日本フィルの会
寺澤　佳代　東京都
東京フロイデ合唱団　東京都
東瀬　朗　新潟県
時枝　直満　東京都
徳田　陽一　東京都
外山　雄三　東京都
中尾　誠利　神奈川県
ナガオカケンメイ　東京都
中島　奈穂　東京都
中島美知子　東京都
長瀬　雅則　東京都
中園　和博　東京都
仲田　喜義　東京都
中西　泉　東京都
永野　琢夫　東京都
中村　公一　東京都
中村　禎良　東京都
中本　逸郎　東京都
那須　雄治　東京都
棗 年紀・綾　東京都
新倉　啓介　東京都
西澤　豊　東京都
西村　敬子　京都府
西村　醇子　神奈川県
日本フィルハーモニー協会所沢支部　埼玉県
二村　英之　東京都
布村　清美　東京都
沼口　元彦　東京都
根本　直之　千葉県
野谷　文昭　東京都
箱崎　一彦　千葉県
蓮見　正純　東京都
濱田　尚人　東京都
原　俊　千葉県
原　幸男　静岡県
針谷　博史　東京都
日髙　好男　東京都
平井　邦子　神奈川県
平田　邦夫　神奈川県

平田　正　神奈川県
平林　直哉　東京都
広瀬　勝貞　大分県
広瀬　晴子　神奈川県
深沢　茂実　神奈川県
福井　英次　東京都
福田　昭夫　東京都
藤井　裕一　東京都
藤沢　薫　東京都
藤本由紀子　東京都
藤原　真也　東京都
古瀬　明弘　東京都
星　桂太朗　東京都
前田　耿史　神奈川県
前田圭一郎　千葉県
牧野　澄夫　東京都
正木　信汎　東京都
増田　文彦　神奈川県
松尾　東京都
松田　譲　東京都
松本　信義　東京都
三木恵美子　神奈川県
三木　繁光　東京都
峯島　茂之　東京都
宮川　輝男　千葉県
宮本　裕二　兵庫県
武藤　雄二　埼玉県
村上　純子　埼玉県
村上　洋美　東京都
村上　泰郎　東京都
持田　泰　東京都
元永　徹司　神奈川県
森　稔樹　神奈川県
森　宏之　神奈川県
森川　智之　神奈川県
八木　一郎　山梨県
矢口　敏和　千葉県
矢倉　俊紀　東京都
谷野　剛　東京都
山上　典彦　東京都
山口　幸子　東京都
山口　仁栄　東京都
山口　達之　長崎県
山口みどり　東京都
山越　章弘　長野県
山下　芳広　北海道
山田　敏之　神奈川県
山田　宏己　東京都
山村　隆　東京都

山村　美絵　東京都
山本　高稔　東京都
横川　直　東京都
吉川　美保　東京都
吉田　知世　東京都
吉谷恵美子　神奈川県
吉村　真幸　埼玉県
吉村　匡則　東京都
若林　昭子　東京都
渡辺　敦郎　東京都
渡辺　和子　東京都
渡邉規久雄　東京都
渡邉　直　東京都
渡邉　裕志　山口県
M.K.

匿名44名

（2023年5月23日現在
50音順・敬称略）

指揮:**梅田 俊明**(7/15~7/30)、**大井 剛史**(8/4~6)
お話とうた:**江原 陽子**
バレエ:**スターダンサーズ・バレエ団**(7/15~7/30)
バレエ演出・振付:鈴木 稔(第2部 7/15~7/30)
ピアノ:**上原 彩子**(8/4~6)

<プログラム>

第1部 エルガー:《威風堂々》第1番
パッヘルベルのカノン
ハチャトゥリアン:《剣の舞》

第2部 今年も選べる!

バレエ(7/15~7/30)
プロコフィエフ:バレエ《シンデレラ》
(夏休みコンサート2023版)

鍵盤投影! 手元が見えるよ!
あこがれのピアノ(8/4~6)
モーツァルト:トルコ行進曲
ショパン:別れの曲
チャイコフスキー(上原彩子編曲):花のワルツ
ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第5番《皇帝》第1楽章

第3部 さんぽ/赤とんぼ/勇気100%

【バレエ】

7月 15日(土)	14:00	相模女子大学グリーンホール
22日(土)	13:00 & 16:30	横浜みなとみらいホール
23日(日)	14:00	江戸川区総合文化センター
24日(月)	14:00	ウェスタ川越
28日(金)	13:00 & 17:00	東京芸術劇場
29日(土)	13:00 & 16:30	ソニックシティ
30日(日)	13:00 & 16:30	サントリーホール

【ピアノ】

8月 4日(金)	14:00	柏市民文化会館
5日(土)	13:00 & 16:30	サントリーホール
6日(日)	13:00 & 16:30	横浜みなとみらいホール

料金
[全席指定・消費税込]
※子供=4歳~高校生

【首都圏公演】
S席=子供:3,400円 大人:5,400円
A席=子供:2,700円 大人:4,400円
B席=子供:2,000円 大人:3,400円

好評発売中

【お申込み・お問合わせ】
日本フィル・サービスセンター TEL:03-5378-5911(平日10時-17時)
eチケット♪ https://eticket.japanphil.or.jp

特設ページ▶

Member's TVU CHANNEL CLASSICAL MUSIC

クラシカルミュージック

https://members.tvuch.com

Member's TVU CHANNELは、クラシック音楽のコンサートの臨場感をいつでもどこでもお楽しみいただけるインターネット・サイトです。コンサートホールからのライブ配信、さらにコンサートが終わったあともアーカイブ映像としていつでも視聴可能です。
日本フィルの配信は1,000円で3ヵ月間何度でもご視聴いただけます(販売期間は6ヶ月です)。

まずはID登録! メールアドレスとパスワードのみで簡単!

1月20日 東京定期演奏会 指揮:カーチュン・ウォン
伊福部昭:シンフォニア・タプカーラ バルトーク:管弦楽のための協奏曲

1月29日 芸劇シリーズ 指揮:カーチュン・ウォン ピアノ:小菅 優
ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第3番、交響曲第2番

2月18日 九州公演(福岡) 指揮:広上 淳一 ピアノ:小林 愛実
ショパン:ピアノ協奏曲第1番 ベートーヴェン:交響曲第7番

3月3日 東京定期演奏会 指揮:小林 研一郎 ピアノ:金子 三勇士
リスト:ピアノ協奏曲第1番 ベートーヴェン:交響曲第3番《英雄》

3月11日 横浜定期演奏会 指揮:藤岡 幸夫 サクソフォン:須川 展也
菅野祐悟:サクソフォン協奏曲《Mystic Forest》 チャイコフスキー:交響曲第4番

3月18日 芸劇シリーズ 指揮:鈴木 織衛 出演:SUPER BRASS STARS 他
だったん人の踊り、宝島、Stardust 他

3月25日 さいたま定期演奏会 指揮:小林 研一郎 ヴァイオリン:神尾 真由子
シベリウス:ヴァイオリン協奏曲 ムソルグスキー(ラヴェル編):組曲《展覧会の絵》

4月29日 東京定期演奏会
指揮:ピエタリ・インキネン ソプラノ:ヨハンナ・ルサネン バリトン:ヴィッレ・ルサネン
男声合唱:ヘルシンキ大学男声合唱団、東京音楽大学
シベリウス:《クレルヴォ交響曲》

5月12日 東京定期演奏会 指揮:カーチュン・ウォン チェロ:佐藤 晴真
ミャスコフスキー:交響曲第21番《交響幻想曲》
芥川也寸志:チェロとオーケストラのための《コンチェルト・オスティナート》
ヤナーチェク:シンフォニエッタ

5月19日 さいたま定期演奏会 指揮:ピエタリ・インキネン ヴァイオリン:成田 達輝
シベリウス:交響詩《フィンランディア》、交響曲第2番
ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲

5月21日 名曲コンサート
指揮:ピエタリ・インキネン ソプラノ:森谷 真理 アルト:池田 香織 テノール:宮里 直樹
バリトン:大西 宇宙 合唱:東京音楽大学
シベリウス:交響詩《タピオラ》、ベートーヴェン:交響曲第9番《合唱》

6月9日 東京定期演奏会 指揮:大植 英次 ピアノ:阪田 知樹
プロコフィエフ:ピアノ協奏曲第2番、チャイコフスキー:交響曲第6番《悲愴》

2023／2024 シーズン定期会員募集中

TOKYO 東京

2023／2024シーズン
日本フィルハーモニー交響楽団
東京定期演奏会

会場／サントリーホール
金曜日／19:00開演　土曜日／14:00開演

◆ 秋季 ◆

2023 9 September	【第753回】 1日(金)、2日(土)	指揮：山田 和樹 モーツァルト：アイネ・クライネ・ナハトムジーク J.S.バッハ（齋藤秀雄編曲）：シャコンヌ ウォルトン：戴冠式行進曲《宝玉と勺杖》　ウォルトン：交響曲第2番
2023 10 October	【第754回】 13日(金)、14日(土)	指揮：カーチュン・ウォン［首席指揮者］ メゾ・ソプラノ：山下 牧子　女声合唱：harmonia ensemble 児童合唱：東京少年少女合唱隊 マーラー：交響曲第3番
2023 11 November	【第755回】 3日(金・祝)、4日(土)	指揮：小林 研一郎［桂冠名誉指揮者］ ソプラノ：澤江 衣里　テノール：髙橋 淳　バリトン：萩原 潤　合唱：東京音楽大学 コダーイ：ガランタ舞曲 オルフ：世俗カンタータ《カルミナ・ブラーナ》
2023 12 December	【第756回】 8日(金)、9日(土)	指揮：アレクサンドル・ラザレフ［桂冠指揮者兼芸術顧問］ ヴァイオリン：エレーナ・レヴィチ バラキレフ（リャプノフ編曲）：東洋風幻想曲《イスラメイ》 リャプノフ：ヴァイオリン協奏曲　グラズノフ：交響曲第3番
2024 1 January	【第757回】 26日(金)、27日(土)	指揮：カーチュン・ウォン［首席指揮者］　ピアノ：児玉 麻里*　ピアノ：児玉 桃* チナリー・ウン：グランド・スパイラル　プーランク：2台のピアノのための協奏曲* コリン・マクフィー：タブー・タブーアン*　ドビュッシー：交響詩《海》

◆ 春季 ◆

2024 3 March	【第758回】 22日(金)、23日(土)	指揮：アレクサンダー・リープライヒ　ヴァイオリン：辻 彩奈 三善晃：魁響の譜　シマノフスキ：ヴァイオリン協奏曲第1番 シューマン：交響曲第3番《ライン》
2024 4 April	【第759回】 12日(金)、13日(土)	指揮：下野 竜也 シューベルト：交響曲第3番　ブルックナー：交響曲第3番（1877年第2稿ノヴァーク版）
2024 5 May	【第760回】 10日(金)、11日(土)	指揮：カーチュン・ウォン［首席指揮者］ マーラー：交響曲第9番
2024 6 June	【第761回】 7日(金)、8日(土)	指揮：アレクサンドル・ラザレフ［桂冠指揮者兼芸術顧問］　ピアノ：調整中 チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第2番　タネーエフ：交響曲第4番
2024 7 July	【第761回】 12日(金)、13日(土)	指揮：広上 淳一［フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）］　ヴァイオリン：米元 響子 リゲティ：ヴァイオリン協奏曲　シューベルト：交響曲第8番《ザ・グレート》

年間定期会員券（全10回）好評発売中
S席 ¥48,000　A席 ¥38,000　B席 ¥35,000　C席 ¥30,000　P席 ¥19,200（10月と11月を除く全8回）　Ys席 ¥13,000

半季定期会員券（全5回）　発売日【秋季】好評発売中　【春季】2023年11月28日（火）
【秋季】S席 ¥26,000　A席 ¥21,000　B席 ¥19,000　C席 ¥16,000　P席 ¥7,800（10月と11月を除く全3回）　Ys席 ¥7,000
【春季】S席 ¥26,000　A席 ¥21,000　B席 ¥19,000　C席 ¥16,000　P席 ¥13,000　Ys席 ¥7,000

1回券　発売日【秋季】2023年6月23日（金）　【春季】2023年12月14日（木）
S席 ¥8,000　A席 ¥6,500　B席 ¥6,000　C席 ¥5,000　P席 ¥4,000　Ys席 ¥1,500

【お問合わせ・お申し込み】日本フィル・サービスセンター
TEL：03-5378-5911［平日10時-17時］　日本フィルeチケット♪：https://eticket.japanphil.jp

YOKOHAMA 横浜

2023／2024シーズン
日本フィルハーモニー交響楽団
横浜定期演奏会

会場／横浜みなとみらいホール
土曜日／17:00開演　※7月のみ日曜日開催

◆ 秋季 ◆

2023 9 September	【第390回】 9日(土)	指揮：園田 隆一郎 ソプラノ：砂川 涼子　バリトン：平野 和　合唱：日本フィルハーモニー協会合唱団 ブラームス：ドイツ・レクイエム
2023 10 October	【第391回】 21日(土)	指揮：カーチュン・ウォン［首席指揮者］ ピアノ：亀井 聖矢 ショパン：ピアノ協奏曲第1番　ブラームス：交響曲第1番
2023 11 November	【第392回】 25日(土)	指揮：アレクサンドル・ラザレフ［桂冠指揮者兼芸術顧問］　ヴァイオリン：調整中 ムソルグスキー（リムスキー＝コルサコフ編曲）：交響詩《はげ山の一夜》 ストラヴィンスキー：ヴァイオリン協奏曲 チャイコフスキー：交響曲第6番《悲愴》
2023 12 December	【第393回】 16日(土)	指揮：広上 淳一［フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）］ ソプラノ：竹下 みず穂　アルト：但馬 由香　テノール：工藤 和真 バリトン：池内 響　合唱：東京音楽大学 ケルビーニ：歌劇《アナクレオン》序曲　ベートーヴェン：交響曲第9番《合唱》
2024 1 January	【第394回】 20日(土)	指揮：カーチュン・ウォン［首席指揮者］　ピアノ：上原 彩子 伊福部昭：舞踊曲《サロメ》より「7つのヴェールの踊り」 ラフマニノフ：パガニーニの主題による狂詩曲　ベルリオーズ：幻想交響曲

◆ 春季 ◆

2024 3 March	【第395回】 30日(土)	指揮：小林 研一郎［桂冠名誉指揮者］　ヴァイオリン：千葉 清加［アシスタント・コンサートマスター］ モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲第5番《トルコ風》 サン＝サーンス：交響曲第3番《オルガン付き》
2024 4 April	【第396回】 27日(土)	指揮・ピアノ：横山 幸雄 ショパン：《ドン・ジョヴァンニ》の「お手をどうぞ」の主題による変奏曲 ショパン：アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ　ショパン：ピアノ協奏曲第2番
2024 5 May	【第397回】 18日(土)	指揮：井上 道義　チェロ：佐藤 晴真 ショスタコーヴィチ：チェロ協奏曲第2番　ショスタコーヴィチ：交響曲第10番
2024 6 June	【第398回】 15日(土)	指揮：アレクサンドル・ラザレフ［桂冠指揮者兼芸術顧問］　ピアノ：調整中 プロコフィエフ：ピアノ協奏曲第3番　ラフマニノフ：交響的舞曲
2024 7 July	【第399回】 7日(日)　※7月は日曜日の開催となります。	指揮：鈴木 優人　サックス：上野 耕平* トマジ：バラード　ーサクソフォンと管弦楽のための* ピアソラ（啼鵬編曲）：《エスクアロ（鮫）》*／《オブリビオン（忘却）》*／《リベルタンゴ》* ベートーヴェン：交響曲第7番

年間定期会員券（全10回）好評発売中
S席 ¥48,000　A席 ¥38,000　B席 ¥35,000　C席 ¥30,000　P席 ¥19,200（9月と12月を除く全8回）　Ys席 ¥13,000

半季定期会員券（全5回）　発売日【秋季】好評発売中　【春季】2023年11月28日（火）
【秋季】S席 ¥26,000　A席 ¥21,000　B席 ¥19,000　C席 ¥16,000　P席 ¥7,800（9月と12月を除く全8回）　Ys席 ¥7,000
【春季】S席 ¥26,000　A席 ¥21,000　B席 ¥19,000　C席 ¥16,000　P席 ¥13,000　Ys席 ¥7,000

1回券　発売日【秋季】2023年6月23日（金）　【春季】2023年12月14日（木）
S席 ¥8,000　A席 ¥6,500　B席 ¥6,000　C席 ¥5,000　P席 ¥4,000　Ys席 ¥1,500

NEXT CONCERTS
>> 次回東京定期演奏会

第752回

サントリーホール

2023年7月7日(金)19:00開演
8日(土)14:00開演

フレンド・オブ・JPO広上淳一と取り組むオペラ

助成：文化庁文化芸術振興費補助金
（舞台芸術等総合支援事業（創造団体支援））
独立行政法人日本芸術文化振興会

指 揮：広上 淳一［フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）］
カニオ：笛田 博昭　シルヴィオ：池内 響
ネッダ：竹多 倫子　ベッペ：小堀 勇介
トニオ：上江 隼人
合唱：東京音楽大学
児童合唱：杉並児童合唱団

レオンカヴァッロ：歌劇《道化師》（演奏会形式）

次回東京定期演奏会指揮者にインタビュー！

広上 淳一 編

聞き手　奥田 佳道

「65歳になるので（広上淳一は1958年5月5日生れ）、これまで僕を育ててくれた全国のオーケストラ、お客さんに恩返しをしたいという気持ちが強まってきました。

定期演奏会ばかりでなく、いろいろなところに出かけて、オーケストラを好きになってもらうためのコンサートをもっと指揮したいと思っています。

宮崎国際音楽祭や静岡のグランシップでやっていますが、若い人や子供たちのためのコンサートにも力を入れていますよ。東京音大で教えているからよく分かるのですが、新しい世代の演奏家、歌い手がどんどん力をつけています。優秀な若手を紹介したいという気持ちも増すばかりです。

1990年頃にシドニーのオペラハウスで《仮面舞踏会》《リゴレット》を振り、その後はオランダで、日本では藤原歌劇団や日生劇場、関西二期会でオペラを指揮しています。ここ数年は宮崎国際音楽祭でヴェルディやプッチーニに取り組んできましたが、僕はいわゆるオペラ指揮者とは見なされていない。オペラは年に一回程度やりますが、確かにコンサート中心の指揮者です。

オペラとシンフォニーは、あなた（聞き手＝奥田佳道）の言うように音楽の両輪で、ぜったい両方やったほうがいい。お互いにいい効果をもたらします。でもリハーサルにかける時間やシステムが異なるだけでなく、指揮者のテクニックや役割が、オペラとシンフォニーでは違いますよね。

日本フィルとは、これからオペラをコンサート形式で上演するプランがあります。若いメンバーが増えて上手くなった日本フィルに、必ずいい影響を及ぼしますよ。オペラを経験することによって、音楽的な引き出しが増えますし、柔軟性も増します」

2023年7月の定期演奏会に選ばれたのは、1892年5月にミラノのダル・ヴェルメ劇場で初演されたヴェリズモ・オペラ（写実的なオペラ）の傑作、レオンカヴァッロ（1857-1919）の《道化師》全2幕。アリアばかりでなく、オーケストラ、コーラスも主役を演じる烈しくも美しい作品だ。

「パリアッチ（道化師）、初めて指揮します。でもずっと興味を抱いていました。ドロドロしたお話だけど、人間の性（さが）、独占欲、煩悩がこれほど赤裸々に表現されているオペラはありません。

何よりもドラマティックな音楽がいい。音楽がすべてを語っている。なので、初めて聴いた方でも、今何が起こっているか、登場人物がどんな気持ちで歌っているかが分かる――そんなオペラです。演奏時間も長くなく、コンサートとそれほど変わらない。

まさにヴェリズモ（写実的、現実的）ですね。今回は字幕付きなので細かなやりとりも分かりますが、かりに字幕なしでも《道化師》のすごさは伝わります」

ファン憧れの歌い手、伸びゆく才能、俊英が勢揃いした。

旅芸人一座の座長・道化師カニオは笛田博昭。カニオの妻ネッダは竹多倫子。ネッダとひそかに愛し合っている若者シルヴィオは池内響。一座の色男ペッペは小堀勇介。一座の狂言回しでやはりネッダに気があるトニオは上江隼人。

昨今のイタリア・オペラ上演に欠かせないスター・テノール。抜群のステージ・プレゼンスを誇る歌姫。広上淳一との共演も増えてきたバリトン。ロッシーニなどベルカント・オペラのスペシャリスト。それに練達のキャリアを誇るバリトンの登場に胸ときめく。

「各地で共演しこの人は素晴らしいと思った方、それから僕が信頼する声楽家で宮崎での合唱指揮もお願いしている浅井隆仁さん推薦の方にお願いしました。今後の声楽界を担う方ばかり。最高でしょう。合唱は東京音楽大学と杉並児童合唱団です。母校の学生たちにも羽ばたいて欲しいと思っています」。

一瞬にして聴き手をヴェリズモ・オペラの世界に誘う、オーケストラの劇的な序奏が、強くてしなやかなカンタービレが早くも聴こえてくるかのよう。オペラは、「道化師」の生き様を語るトニオの口上で始まる。

旅芸人一座の到着に喝采をおくる村人たち（コーラス）。壮麗な管弦楽。主役陣たちの愛すべきアリアに情熱的な二重唱。このオペラの看板アリア、カニオの「衣装をつけろ」。やがて起こる悲劇を際立たせる美しい間奏曲。歓声に導かれ芝居の幕が上がり、劇中劇から本物の悲劇へ。「喜劇は終わりました」の台詞、オーケストラによる壮絶なエンディングまで、聴きどころは尽きない。

■ 発売延期のお知らせ

第392回横浜定期演奏会（2023年11月25日）および第756回東京定期演奏会（同8日、9日）は桂冠指揮者兼芸術顧問アレクサンドル・ラザレフの出演を予定しておりますが、現時点で来日が確定できないため1回券の発売（6/23）を延期させていただきます。新しい発売日は決定次第、当ホームページにてお知らせいたします。なお、定期会員券は発売中です。

お客様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

■ テレビ番組レギュラー出演のお知らせ

日本フィルがBSに。指揮者が語るミニ番組!『Welcomeクラシック』BS朝日 毎週水曜日22：54〜23：00（第3週、第4週は再放送）。4月からは広上淳一マエストロも登場!ぜひご覧ください!

■ 本日の公演は終演時のカーテンコールでの写真撮影が可能です。

携帯電話・スマートフォン付属のカメラで着席のままで撮影をお願いいたします。

フラッシュ、動画撮影はお控えください。詳しくは会場の掲示をご覧ください。

❖ プレトーク「本日の聴きどころ」

東京定期演奏会の土曜日は、毎回これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等を紹介いたします。今回は広瀬大介氏の登場です。**土曜日13：20〜**

■ もうすぐ発売

2023年6月23日（金）発売

- 2023/2024 秋季東京定期演奏会 1回券
- 2023/2024 秋季横浜定期演奏会 1回券

2023年6月28日（水）発売

第401回名曲コンサート

2023年9月10日（日）14：00開演
サントリーホール

指揮：小林 研一郎［桂冠名誉指揮者］
ヴァイオリン：髙木 凛々子
オルガン：石丸 由佳

サン＝サーンス：交響曲第3番《オルガンつき》他

■ 好評発売中

夏休みコンサート2023

今年もバレエかピアノか選べる第2部!
7月15日〜8月6日首都圏で開催。
詳しくはP24をご覧ください。

- 2023/2024 年間/秋季東京定期演奏会
- 2023/2024 年間/秋季横浜定期演奏会

詳しくはP26-27をご覧ください。

コバケン・ワールドVol.35

2023年9月24日（日）14：00開演
東京芸術劇場

指揮：小林 研一郎［桂冠名誉指揮者］
ピアノ：仲道 郁代

ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番《皇帝》
ブラームス：交響曲第1番

定期会員券ご寄付のお願い

お客様のご都合により、定期演奏会にご来場いただけなくなった時は、是非日本フィルにチケットをご寄付ください。有効に活用させていただきます。

5月の東京定期演奏会の定期会員券をお譲りいただきました。心より御礼申し上げます。
（50音順・敬称略）佐久間 孝子、匿名5名

ご寄付の方法 ご寄付いただける会員券の公演日・座席数・座席番号を日本フィル・サービスセンターにお電話かFAX、メールにてご連絡の上、会員券をご郵送ください。主催会場でも受け付けます。

※公演 1 週間前のご寄付に関しては、会員券のご郵送は不要です。※会員券のご郵送代はお客様にてご負担いただきます様ご協力をお願い致します。※ご寄付いただいた定期会員のお客様には、ご寄付いただきました公演月のプログラム冊子を後日ご郵送致します。また、翌月または翌々月のプログラムにご芳名を掲載させていただきますので、掲載をご希望されないお客様はご連絡をお願い致します。

日本フィル・サービスセンター　〒166-0011 東京都杉並区梅里 1-6-1
TEL：03-5378-5911（平日10 時 〜17 時）　FAX：03-5378-6161（24時間）　E-mail：order-ticket@japanphil.or.jp

人、音楽、自然――日本フィルのテーマです。
JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団

楽団創立 1956 年 6 月

創立指揮者	渡邉 曉雄	首席指揮者	ピエタリ・インキネン
桂冠名誉指揮者	小林 研一郎	桂冠指揮者 兼 芸術顧問	アレクサンドル・ラザレフ
名誉指揮者	ルカーチ・エルヴィン	フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）	広上 淳一
名誉指揮者	ジェームズ・ロッホラン	首席客演指揮者	カーチュン・ウォン
客員首席指揮者	ネーメ・ヤルヴィ		

ソロ・コンサートマスター：扇谷 泰朋
ソロ・コンサートマスター：木野 雅之
ソロ・コンサートマスター：田野倉雅秋
アシスタント・コンサートマスター：千葉 清加
第1ヴァイオリン：伊藤 太郎　太田 麻衣　九鬼 明子　齋藤 政和　榊 渚　竹歳 夏鈴　谷﨑 大起　田村 昭博　中谷 郁子　西村 優子　平井 幸子　本田 純一　松川 葉月□
第2ヴァイオリン：遠藤 直子　大貫 聖子　岡田 紗弓　加藤 祐一　神尾あずさ○　川口 貴　佐藤駿一郎　末廣 紗弓　豊田 早織　町田 匡　山田 千秋
ヴィオラ：安達 真理☆　小俣 由佳　小中澤基道　児仁井かおり　高橋 智史　中川裕美子　中溝とも子　松澤 稚奈
ソロ・チェロ：菊地 知也
チェロ：石崎 美雨　伊堂寺 聡　江原 望　大澤 哲弥　久保 公人　山田 智樹
コントラバス：鈴村 優介　髙山 智仁◎　成澤 美紀　宮坂 典幸○　森田麻友美□　山口 雅之
フルート：齋藤 光晴　難波 薫　真鍋 恵子◎
オーボエ：佐竹 真登　杉原由希子◎　松岡 裕雅○
クラリネット：伊藤 寛隆◎　楠木 慶○　照沼 夢輝　堂面 宏起
ファゴット：大内 秀介　鈴木 一志◎　田吉佑久子○　中川日出鷹
ホルン：伊藤 舜　宇田 紀夫　信末 碩才◎　原川翔太郎　丸山 勉☆　村中 美菜
ソロ・トランペット：オッタビアーノ・クリストーフォリ
トランペット：犬飼 伸紀□　大西 敏幸◎　中里 州宏　中務 朋子　星野 究
トロンボーン：伊藤 雄太◎　笠間 勇登□
バス・トロンボーン：中根 幹太
テューバ：柳生 和大
ティンパニ：エリック・パケラ◎
パーカッション：大河原 渉
ハープ：松井 久子

楽団長：中根 幹太
チーフステージマネージャー：阿部 紋子
ステージスタッフ：長橋 健太　森田 大翔
チーフインスペクター：佐藤駿一郎
インスペクター：宇田 紀夫　鈴村 優介
ライブラリアン：鬼頭さやか　杉本 哲也

◎首席奏者　○副首席奏者　☆客演首席奏者　□試用期間

理事長（代表理事）：平井 俊邦
副理事長（代表理事）：五味 康昌
常務理事（代表理事）：後藤 朋俊
常務理事（代表理事）：中根 幹太
常務理事（代表理事）：福井 英次
理事：石井啓一郎／遠藤 滋　佐々木経世／田村 浩章　戸所 邦弘／福本ともみ
監事：上條 貞夫／福澤 宏哉
評議員会会長：加藤 丈夫
評議員：青井 浩／安孫子 正　荒蒔康一郎／石塚 邦雄　石村 等／稲垣 尚　内川 清雄／大塚 宣夫　海堀 周造／梶浦 卓一　河北 博文／喜多 崇介　木村 惠司／久保田 隆　小林研一郎／島田 精一　津田 義久／西澤 豊　野間 省伸／葉田 順治　村上典史子／山口多賀幸
名誉顧問：熊谷 直彦
名誉顧問：島田 晴雄
名誉顧問：田邊 稔
アドバイザリー・ボード：大島 剛／小野 敏夫　小網 忠明／後藤 茂　武田 隆男／田邊 稔　溝口 文雄
コミュニケーション・ディレクター：マイケル・スペンサー
マネジメント・スタッフ：淺見 浩司／磯部 一史　江原 陽子／及川ひろか　小川紗智子／荻島 里帆　賀澤 美和／柏熊由紀子　小須田 萌／佐々木文雄　澤田 智夫／篠崎めぐみ　清水佑香子／杉山 綾子　杉山まどか／高橋 勇人　田中 正彦／槌谷 祐子　中村沙緒里／西田 大輔　長谷川珠子／藤田 千明　別府 一樹／益滿 行裕　宗澤 晶子／山岸 淳子　吉岡 浩子
シニア・パートナー：新井 康允／伊波 睦　永島 義郎／南部 洋一

団友：
青柳 哲夫／青山 均／赤堀 泰江
新井 豊治／石井啓一郎／伊藤 恒男
伊波 睦／遠藤 功／遠藤 剛史
大石 修／大川内 弘／大味 修
筧 美知子／金本 順子／蒲谷 隆行
川口 和宏／菊田 秋一／岸良 開城
吉川 利幸／木村 正伸／小林 俊夫
小山 清／斎藤 千種／佐々木裕司
佐藤 玲子／菅原 光／髙木 裕子
髙木 雄司／高木 洋／高倉 理実
田沢 烈／立川 和男／堂阪 俊子
富樫 尚代／豊田 尚生／中川 二朗
永田 健一／中務 幸彦／奈切 敏郎
橋本 洋／畑井紀代子／平賀 法子
福島 喜裕／松本 克巳／松本 伸二
三本 克郎／宮武 良平／三好 明子
森 茂／山下 進三／山科 淑子
山本 辰夫／渡辺 哲雄

（2023年6月1日現在）

チケットお申込・お問い合せ

[日本フィル・サービスセンター]

TEL.03-5378-5911(平日10時～17時)　※状況によっては営業時間が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

eチケット♪ https://eticket.japanphil.or.jp

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団

〒166-0011 東京都杉並区梅里1-6-1　TEL.03-5378-6311

https://japanphil.or.jp

公式Twitter @Japanphil

公式アカウント

BS朝日 5 「Welcome クラシック」 毎週水曜日 22:54～23:00 放送中!!

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA SUBSCRIPTION CONCERTS Vol.751

第751回 東京定期演奏会